南相馬ブログ新聞

インターネット上のブログ（日記の一種：掲載許可済み）等からの転載です。執筆者は南相馬市関係の方（滞在の方・避難された方等）が主体です。**内容は個人の意見であり公のものではありませんがそれぞれの立場での本音が書かれています。**同じ被災者・市民同士の生の意見として参考にしていただければ幸いです。

編集・発行　NPO ながおか生活情報交流ねっと soiga01@gmail.com、今まで協力いただいた先（判明している所のみ）：長岡大学、同学生有志、長岡技術科学大学ボランティアサークル、飯田ボランティア協会、山古志村のマリ　配布協力避難所：新潟県長岡市内・湯沢町内・見附市内・小千谷市内、長野県飯田市内・豊丘村内、ほか

新聞 PDF 置場 http://www45.atwiki.jp/soiga/pages/137.html

今日は地元に帰って墓参りなのだ～(`∇´ゞ

第一子と猫、時々　結婚&コラム

大地震に臆する事無く、3 月 17 日無事に第二子が産まれました(≧ε≦)　2011/8/13(土) 午後 1:22

http://ameblo.jp/kanasanndoo/entry-10983241676.html

いやーぁ、まだまだ暑い日々が続いてますが皆さんは元気ですか？
オイラは珍しく今日から 4 日間も休みです
2日以上連チャンで休むのはかれこれ正月以来
そんな夏期休暇の初日は墓参りですが、知っている方もいると思うけど、オイラの地元は福島第一原発から22キロメートル地点。
○○○区域に指定されているトコロどす。なんか来月には『区域指定の解除』等と政府は言ってるけど、実際にはまだまだ落ち着いていない原発問題。
なんだかんだ言っても放射線量が高いんですね、ホントにまぁオイラは仕事柄、放射線管理区域に出入りしているので、ある程度の知識もあるしビビっていませんが、それでもやっぱり子供に対しては心配
なんで今日はオイラだけで行きます車
相方もまだまだ授乳真っ盛りだし（ウチはビンボーなのでカンボ）だしね。
相方の方も行くのでそのまま福島中通り方面へ
そうそう実は、相方母方実家は“DASH 村”にほど近いトコロなんです。
なんで実は今回の原発事故がある前から何処にあるのか知ってました
地域一体の累計放射線量が多いので、今は誰も住んでいませんが、それでもオイラは行きますよー
やっぱご先祖様には報告しなきゃね。今回震災に合われた地域では、墓参りに行きたくても津波で流されていたり、双葉・大熊などの警戒区域の人達なんかも行けないでいますから……。
『行けるオイラはまだまだ幸せかな？』って思うから言ってきます
皆さんも良い夏期休暇をお過ごし下さいね

※さっきラジオで『東北自動車道の下り52キロ渋滞中』だってやっぱどこかに出掛ける時は“カブトムシ作戦（真夜中に移動）”かな(笑)

##

5ヶ月に　生きる

私は中学生です。中学生でもこんなことを考えている。そんな今を発信していきます。まだ踏ん張り時です。あともう少し、粘りましょう！。2011 年08 月 12 日(金) 01 時 06 分 39 秒

http://ameblo.jp/kanasanndoo/entry-10983241676.html

こんにちは、キャナです。
今日で 3. 11 大震災から5ヶ月が経ちました。
今日は鹿島にて慰霊祭が行われ、そこで川嶋あいさんとコラボしました。

この5ヶ月を振り返ってみるといろんなことがありました。
MJCにとっても、私にとっても
MJCでは初の CD レコーディングをしたり、全国大会に行った

り、Zepp 東京で歌ったり、世田谷区民祭りで歌ったりということがありました。
私自身も、南相馬という枠を越えてから学力の差に愕然としたり、合唱への愛が増加したりと、自分を見直し、井の中の蛙状態から抜け出し、新しい世界を見つけたりなどの変化がありました。
地震がなければ、きっと私はあのまま普通の高校に進み、夢ばかりを語っていたかもしれません。

でも地震がなければ友達と別れることはずっと先だったとも思います。
今の私は現状に歯痒さを感じるばかりで何もできていないです。
正直、悔しいばかりです。
今、南相馬愛がみんなの中で大きなものになっています。
私は南相馬に帰りたい気持ちはあります。
でも南相馬を選んでも、今を選んでもどちらも吉ぐらいなのかもしれないですね
どちらかと言えばこちらの方が大吉かも知れない。

合唱がありますしね。
時々考えるのは私は今何をしたいのか。
合唱かな、とは思うのですがその合唱がMJCなのか学校のなのかイマイチ分かりません。
いつかはどちらかを選ばなければなりませんよね…
考えること、課題はまだまだたくさんありますね。
でも今日はしっかり睡眠をとり、明日はぶっ倒れかけたりしないようにします。
では、おやすみなさい m(_ _)m

##

南相馬市から8月12日昼　**サイヤ社長のブログ**
福島県南相馬市で青果食品惣菜スーパー「Saiya」を経営しています。 新鮮な話題をお届け！　2011-08-12 16:17:23
http://blog.goo.ne.jp/shigeki2121/e/362c368e939a340be1e71e437e5e9392
今日、あるNPOの方たちがみえて、10月で原町2中の避難所が閉鎖になるので、支援物資(今は2中で受けているようです)の受け入れ先を探しているようで、サイヤの隣りの店舗で出来ないかと相談がありました。
今、その店舗で他のNPOの放射能の除染、食品の測定、体内被曝線量を測るボディーカウンターなどの情報提供施設にするように検討中なので、その見通しがたてば、一緒に出来るかを考えたいと思っています。
今日来た方たちも、精力的に一生懸命活動されているようです。仮設に入っている方たちに扇風機を支援者から集めて配ったり、赤十字からの家電セットがまだ届かない方たちに家電を提供したり、さまざまな活動をしているようです。ひとりの方は横浜からきて活動しているとの事です。もう一人は私と同じ商店会の仲間です、前に会った時よりだいぶ痩せていたので大丈夫かな？
前に話した時は放射能が危ないと気にしていたように思っていましたが、今日はそんな話はしませんでした。ただ、腰には線量計をぶら下げていましたが。忙しくてあまり詳しく話ができませんでしたが、そのうちみんなで集まって話し合いをしようと思います。

南相馬市から8月12日夜　2011-08-12 19:36:56
http://blog.goo.ne.jp/shigeki2121/e/e43451bd303679b2458df71d89a0a5a0
今日は忙しかったです、さすがにお盆、皆さん帰って来たようです。小さいお子さん連れから生まれたばかりの赤ちゃんまで、お店で見かけました。静岡に避難している方からはお土産までいただきました。明日はもっと忙しくなるような気がします。

お客さんから聞いた話。南相馬市では小さなお子さんは(小学生低学年までかな)ボディーカウンター(体内被曝検査)を受けられないとの事です。小さい子は動くので検査できないとのことです。そこで東海村(茨城県)まで行って検査しているとの事です。
知りませんでした。こんなことを聞くとまだまだ放射能の検査体制が確立していかないようで、残念ですね。

昨日、用事があり福島市まで行って来ましたが、放射線量を測りながら行きましたが、6月に行った時よりずいぶん低くなっていたのに驚きました。前は2，5マイクロシーベルトに合わせて行ったら鳴りっぱなしでしたが、今回は1マイクロシーベルトに設定していきましたが、鳴らない所の方が多かったです。

サイヤの従業員の若い女性が体内被曝を測りましたが、少し値は出たそうですが、いまから50年間の受託放射線の積算量は0，13ミリシーベルトだと言われたようです。安定基準は1ミリシーベルトだそうです。だから心配ないとのことです。彼女の家は線量の高い地域でそこの住民の皆さんが受けたそうです。ちなみに兄弟の弟や妹は値が出なかったとの事です。体脂肪率にも関係するようです。太っている人は放射線を受け

やすいようです、痩せている兄弟には出なかったとの事です。
今後心配な時には随時検査が出来るようです。

南相馬市から8月15日夜　2011-08-15 19:27:29
http://blog.goo.ne.jp/shigeki2121/e/ba2c6f6bdc8856695c4cb8dd5c961db9
今日は、大きな市場は休市ですが、原町市場は営業でした、でも買参人が少ないので、トマト、キュウリなどが大変安くなってしまいました。
安くなれば、沢山売れるかというと、なかなかそういうわけにはいきません。やはり食べる量は決まっていますから、沢山買うというわけではないようです。

最近、田んぼを耕作(トラクターで雑草をうなっている)している光景を見かけたので、農家の方に聞きました。耕して放射能が下にもぐってしまい、来年お米を耕作しても大丈夫なのか？と聞いたら、お米が放射能を吸い上げるのは、例えば土に1000ベクレルあっても、稲が吸い上げるのはその十分の一から数十分の一になり、玄米を精米すると食べるときには、お米からほとんど放射能が検出されなくなると言っていました。だから雑草だらけの田んぼを耕して来年に準備しているとの事です。

6号線から海側の畑では野菜の露地栽培も始まりました。レタス、キャベツ、などを見かけましたが、出荷するときは、検査するようです。
そういえば、南相馬市でも独自に放射線検出器を購入するようですが、県にある4台では足りませんよね。

福好再見　ボランティアセンター開設にあたり、電話機、コピー機、FAX機、テレビ、DVD、椅子、テーブルなどをどう確保するかを検討しています。なにかいい知恵があれば、どなたか教えてください。

##

原発震災避難者・・・「これもまたよし」のお盆
負けてらんにぇ！みんなでなんとかすっぺ！！
南相馬市から新潟県三条市へ集団避難した者たちの現地報告です。　2011-08-12 19:46:03
http://blog.goo.ne.jp/minamisoumashi-hinan/e/cf621ff9496b4c49cf96c594778bddab

早朝気功(5:30～6:30)の指導を終えてから
長男家族の住む酒田市に向かいました。
妻が運転する車で
ゆっくり　ゆっくりの道中です。
・・・　無事到着です。
遅い昼食をご馳走になって　・・・
むかしから大好きな平山郁夫展に連れていってもらい
・・・　充分堪能することができました。

いつの頃になるでしょうか　・・・
偶然に　現地敦煌で莫高窟をスケッチする氏にお会いして
同行する奥様からお茶をご馳走になりながらの四方山ばなし。
・・・　今は　懐かしい思い出です。

子どもの家で迎えるお盆は　かつてなかったことです。
避難生活ゆえで　・・・　いささか寂しいものがありますが
・・・「これもまたよし」　の一日です。

勇気をもって行動して下さい・・・お父さん　お母さん
2011-08-13 21:07:21
http://blog.goo.ne.jp/minamisoumashi-hinan/e/c462d81b6beef7da04a5fc58e9dee0b7

福島第一原発の事故では
政府も　専門家も　メディアも
「パニックを防ぐために　ウソを言ってもよい」とばかりに
事実を隠したり

小さく見せたり ・・・ してきました。
いや ・・・ しています。

しかし
原発で事故が起き
土地も 海も 食物も すっかり汚れてしまったことは
まぎれもない事実です。

子どもをもつお父さんやお母さんは
事実を受け止め
子どもたちの未来のために ・・・
勇気をもって行動してほしい・・・と せつにせつに思います。

##

新盆。大切なおもいでの品を持主へ

ゆっ太郎 (2011.08.15 10:30)

相双ゆたどさ ゆったりがどっさり。～ふくしま相双～

http://yumesoso.jp/yutadosa/archives/3612.html

津波の被害に遭われた沿岸部で流されてしまった大切なおもいでの品々が自衛隊・警察・消防の方々やボランティアの皆さんにより集められ、泥を落とし、修復され持主の手元へ戻る日を待っています。
[相双ゆたどさ]:大切な思い出の品々を持主の手元へ(2011.7.19:掲載)

南相馬市原町区の栄町柔剣道場は原町区、鹿島区沿岸部からのおもいでの品々が持主を待っています。

※縦覧会場内の写真撮影は許可をいただいて撮影しました。

南相馬市原町区の馬事公苑には東京電力原発から 20km 圏内で立入の制限されている小高区内の沿岸部から集められたおもいでの品が持主を待っています。

※縦覧会場内の写真撮影は許可をいただいて撮影しました。

「写真の修復をしていて、こどもたちの誕生日だったり運動会だったり 笑顔の写真を眺めていると癒されると同時に 大切な写真なんだろうな、早く手元に戻るといいな。 と胸を締め付けられます。」
この品々の修復ボランティアに携わった京電力原発から30km圏内にあるため再開できない保育園に勤めていらした方が話してくれました。

仮設住宅や、県外他地域へ避難されている方々はおもいでの品々の縦覧会場へ足を運ぶことが簡単にはできません。
このブログをお読みいただいている皆さん縦覧会場へお出かけいただき写真・アルバムなどの品々が、お知り合いの方のものではないかご確認ください。
お知り合いの方のものを見つけ、その方か会場の職員に伝えてください。
その方々ご家族にとって津波に流され、たったひとつ残ったおもいでの品であるかもしれません。
[相双各市町村の縦覧案内]
【新地町役場】(URL:http://www.shinchi-town.jp/)
TOP ページ→[新着情報]思い出倉庫倉庫 最終開放は 8 月 13 日～16 日
【相馬市役所】(URL:http://www.city.soma.fukushima.jp/)
TOP ページ→[被災に関する情報]流出した写真や位牌などを公開しています
【南相馬市役所】(URL:http://www.city.minamisoma.lg.jp/)
TOP ページ→東日本大震災関係情報
・津波被害により流出した写真等の縦覧について→・津波被害により流出した写真等の縦覧について
【浪江町役場】(URL:http://www.town.namie.fukushima.jp/)
TOP ページ→東日本大震災関連情報
思い出の品 展示・引渡し会場の移転について